

平成29年度第2回 「高知県防災関連製品認定制度」認定製品一覧(概要)

H29.12.22 工業振興課

整理番号	製品名	企業名	概要
1	無線式多チャンネル簡易水位計 「アドホック無線式水位計」	株オサシ・テクノス	<p>【自然災害を未然に防止する(危険情報を発信)】</p> <p>特定小電力無線を使った点観測が可能な簡易水位計。 1台のデータロガーに、小型・省電力・低価格の水位計端末を20台まで無線接続できる。メッシュネットワークを自動構築するアドホック無線は、通信障害に強く安定性があり、一中継間の通信距離で見通し500m以上を実現している。 データロガーには外部への通信ポートを標準装備し、現場の観測データをWebサイト上で簡単に確認できるクラウドのモニタリングも可能。</p>
2	長尺橋梁	株高知丸高	<p>【自然災害の復旧を図る(復旧の迅速化)】</p> <p>SqCピア工法(※)より更にコスト削減を目指して開発された橋梁。 橋脚の高い仮橋構台において、従来のスパン長6mを12~30mに伸ばし、最も危険とされるトラス部を少なくし、橋脚を減らすことにより、コストと工期の大幅な削減を実現した。</p> <p>※ SqCピア工法 従来の橋の架設方式を逆にした当社開発の工法。橋の上部を先に架け、橋脚杭を後で作ることにより架設の安全性確保、工期短縮、コスト削減を実現。当工法による仮橋・仮構台は、国土交通省準推奨技術に選定されている。</p>
3	水陸両用チリ収集艇	株高知丸高	<p>【自然災害を未然に防止する(災害による被害を軽減)】</p> <p>従来のゴミ清掃船がダム貯水池等の狭小で水深の小さい部分に入れない等、国内外で発生中の問題を解決するため、以下のような仕様で製作した小型の水陸両用艇。</p> <p>(主な仕様)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本体の小型化 : 5m×4.4m×1.26m : 河川幅5mに進入可能 • 運搬の簡易化 : 10tトラック2台で運搬可能 • 組立解体迅速化 : 所要時間は各1時間 • 水陸両用 : 水上(スクリュー) 陸上(キャタピラー)(浅瀬も) 共に前・後進が可能
4	橋梁点検・補修・作業構台	株高知丸高	<p>【自然災害を未然に防止する(災害による被害を軽減)】</p> <p>橋脚高3.4m、橋脚幅7.0m、水深60cm(積荷ありでは80cm)以上あれば、水上より橋下に進入しての橋梁点検・補修作業を可能とする構台。 水上作業(橋下作業)のため、橋上では平常通行が可能で、交通の安全性確保に繋がる。</p> <p>(主な仕様) (従来) → (当製品)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 小型化 : 500㎡ → 60㎡ • 組立解体迅速化 : 2月~4月間 → 1日間 • コスト削減 : 9千万~1.5億 → 8千万
5	パンケーキクラッシュ訓練装置	ヤマト商工(有)	<p>【自然災害が発生した場合における被害の拡大を防ぐ(防災活動の迅速化)】</p> <p>地震の揺れでビルの低層階の柱が床を支えきれず、フロアごと積み重なるように崩れ落ちる被害(パンケーキクラッシュ)を想定した全国初の訓練装置。 高知市消防局からの「様々な災害現場を想定した床可動式の訓練装置」への要望に基づき製造したもので、1辺の長さが2.4mと1.5mの長方形をしたアルミ製のテーブルを3層に並べ、それぞれのテーブルは、ガイドとなるバーに沿って空気圧で高さを調節することができる。板の角度も変えられ、つぶれた建物内の狭く複雑な空間を再現し、消防士が中に入って救助訓練をする。</p>